

# 蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 25 年 6 月 21 日(金)

第 11 号

発行人 校長 鈴木史良

## “Global Eye”の広がり

—— 保護者も参加できるグローバル・アイ活動 ——

毎朝、始業前の10分間に新聞記事を読むGlobal Eye活動。先生方の打合せ会有一些月曜日、木曜日は、記事について感想を発表し合うのではなく、記事についての感想を書いています。それを廊下に掲示してあるので、私も校内巡視の折に読むことができます。

今回初めての試みとして、生徒が書いた新聞記事の感想を家にもち帰り、保護者に見せて感想を書いていただきました。

翌日、生徒たちがもってきた保護者の感想をみて、あまりのすばらしさに驚きました。予告もなく実施して申し訳ありませんでした。また保護者の感想をこの場で紹介することも

お許しく下さい。掲載記事は6月11日付静岡新聞夕刊のコラムからです。

心身一如 —— 心と体のバランスが大事 —— (静岡新聞夕刊 6. 11) より抄出

「健全な精神は健全な肉体に宿る」という言葉を聞いたことがあると思います。実際、多くの方がこの一文をどこか信じて健康づくりに励んでいると思います。私も医療現場で長年健康づくりのお手伝いをさせていただいておりますが、体の健康が必ずしも心の健康につながることを痛感しています。体ばかりに配慮した健康づくり(ダイエット等)は必ずしも心の健康につながるだけでなく、最終的には心身ともに悪化させることもあります。人には体の代謝だけでなく、血液脳関門を境に進化した脳独自の代謝があります。体と脳は栄養学的に代謝材料が異なり、一部相反・競合します。発達心理学においても心身の成長過程とそのピークは全く異なりますので、健康づくりには体の代謝と心の代謝、両者の理解とバランスの取り方を身につける必要があります。

(佐藤務・稲毛病院健康支援科部長)

### 【1年生女子の感想】

多くの女性が「ダイエットしなきゃ！」とか言っているのをテレビで見たり聞いたりするけど、ダイエットは心と体のバランスが大事だとわかり、気をつけてほしいと思った。また、極たんな食事制限など、ダイエットは楽じゃないということが改めてわかった。もし大人になってダイエットするときは気をつけてやってみたいと思った。

情報社会でいろいろな情報がたくさん溢れている世の中だけど、自分自身にあったものを自分らしく取り入れていくことが大切だと思うよ。記事を読んで感じ取れたものがあっただけ、あなたにとってプラスになると思う。今は体も成長している大切な時期だから、ダイエットは無縁。楽しく食事することに目を向けて欲しいな。(母より)

### 【2年生男子の感想】

やっぱり心と体は連動しているんだなあと思った。心が気分のにらなかつたら、体ものらないし、心が疲れたなあと思ったら体も休むので、心が大事なんだなあと思った。

“病も気から” というので、やはり気分が決まるんだなあと思った。

気分が決まると思って自分はこれからどのように心と体を鍛えようと思ったのでしょうか。また、自分の生活に当てはめて、今後どう取り組むのか表現すると、「意見」「感想」として読める文章になると思います。もう一歩、考え方を進めてみよう。(母より)

### 【3年生女子の感想】

心も体も元気に過ごすには、心と体のバランスが大事なんだということがよくわかりました。ダイエットなど、普段の生活のリズムを壊すようなことばかりしてしまうと、心まで崩れていってしまうらしいので、健全な肉体を保つていくために、健全な精神も保つていこうと、この記事を読んで思いました。3年生は、いろいろ生活のリズムが壊れやすい時だと思いますが、このことをしっかり意識して生活していきたいと思いました。

心と体のバランスが大事。その通りだと思います。我慢をし、理想の心と体を手に入れる……、健全を目指し不健全になってしまう……。ストレスがない世の中があるとは思いませんが、自分らしさは一人ひとり違って、理想は一つだけじゃない。自分の色を見つけゆっくり成長して、一生かけてこの世に一つだけの自分を見つけられる人になってくれれば……と思いました。(母より)

## 「Global Eye」アンケート結果・・・

5月に行われたグローバル・アイから、生徒たちがもっとも印象に残った記事を選びました。現代の中学生たちはどんな記事に興味を示したのでしょうか。

- 第1位 5月30日「80歳三浦さんエベレスト登頂」
- 第2位 5月23日「アメリカ巨大竜巻91人死亡」
- 第3位 5月08日「富士山 全世界の宝に」
- 第4位 5月24日「プーチン大統領、ヘリ通勤で渋滞緩和」
- 第5位 5月07日「エコキャップ運動回収10万個を突破」
- 〃 5月31日「小学校英語 正式教科に」



「Global Eye」活動中

## 「Global Eye」チャレンジ結果・・・

6月18日(火)の朝、今年度第1回目の「Global Eye」チャレンジを実施しました。1年生は初めてです。4月から読んだ記事の中から10問出題しました。正答率がいちばん低かったのが次の問題です。

問題 人の視線の動きを記録する「アイトラッキング」技術の活用が広がっています。自販機を見た時、人の視線がもっとも集まる商品はどのあたりでしょうか。

ア 右上の商品                      イ 中央の商品                      ウ 左下の商品

正解はウです。このような形式で10問出題され、日頃の「Global Eye」活動の成果を確認しました。各学級の平均点(10点満点)をお知らせします。

1A(7.6点) 1B(7.0点) 2A(8.5点) 2B(7.4点) 3A(7.5点)  
全体的に高得点だったのはさすがです。2A、1Aの記録はすごいですね。